

第 8 回日本移民学会冬季研究大会プログラム

2023 年 12 月 9 日（土）（日本時間）



Zoom によるオンライン開催

参加には以下のリンクまたは右 QR コードからの事前登録（12 月 7 日締め切り）が必要です：
<https://forms.gle/vJWSztxmBEKoUV9h7>

10:00～12:30 第 I 部 次世代リレートーク

司会：小川真和子（立命館大学）・臺丸谷美幸（水産大学校）

コメンテーター：東栄一郎（ペンシルヴァニア大学）・高橋典史（東洋大学）

1. 高橋 茜（南カリフォルニア大学・院）
20 世紀前半のアメリカ農場労働運動と移動する人びとの労働組合
2. 竹田 安裕子（埼玉大学・講）
北マリアナ諸島と沖縄における米軍の民間人抑留と被抑留女性たちの「抵抗」
3. 西郷 南海子（日本学術振興会 PD）
日本人移民として「アメリカ」を描く：国吉康雄と石垣栄太郎を中心に
4. 新倉 卓（同志社大学・院）
ドイツで福祉排外主義のレトリックはどのように浸透したか ～極右の台頭と移民問題を巨視的にとらえる視座の提案～
5. 韓 美怡（成城大学民俗学研究所・研究員）
建国大学戦後同窓会による中国人同窓生の子女への支援活動に関する考察
6. 中村 恵理（慶應義塾大学・院）
日本の民間企業の難民雇用動機及び職場融合のプロセスの特定

13:00-14:20 第 II 部 日本移民学会第 1 回奨励賞受賞者講演

司会：白水繁彦（元駒澤大学）

永田貴聖（宮城学院女子大学）

複数のもものと出会ったときの移民研究の在り方について

藤浪 海（関東学院大学）

移民研究と「ディアスポラ」という視点——沖縄移民の事例から

次世代リレートーク ベストペーパー受賞者発表

14:30-17:25 第 III 部 自由論題（移民学会会員のみ参加可）

司会：大熊智之（北九州市立大学）・山本桂（神奈川工科大学）

1. 14:30-15:10 黄 雨（名古屋大学・院）

The Integration of Japanese Immigrants in Mexico from 1897 to 1965

2. 15:15-15:55 庭山雄吉（上智大学・講）

第二次世界大戦期における日系カナダ人の強制移住回避に関する一考察—個人による
居留地の確保

3. 16:00-16:40 田中秀一（一橋大学・院）

戦後日本の海外移住行政の形成と解体—海外移住事業団を中心に—

4. 16:45-17:25 拝野寿美子（神田外語大学）

継承ポルトガル語教師自身の言語文化継承経験が教職アイデンティティや教育活動に
与えるインパクト

主催：日本移民学会

お問い合わせ：冬季研究大会運営委員会 jamstouki@gmail.com